



浦島伝説

令和5年 3月7日

第39号

蒔(ま)かぬ種は生えぬ

「人に好かれたいなら、人を好きになれ。優しくされたいなら、優しくしろ。信じて欲しいなら、まず自分の方から信じてみる。俺は俺を信じて欲しいから、おまえを信じるよ」

テレビドラマ化された「ROOKIES(ルーキーズ)」で、俳優の佐藤隆太さんが演じた川藤幸一先生の言った言葉です。「誰?」って思いますよね。「少年ジャンプ」という雑誌に連載された野球漫画に出てくる熱血先生です。人間は、自分はしないけど、相手にはしてほしいと身勝手に思うことが多いものです。自分が相手に望むことは、まず自分が相手にそれをしなければなりません。自分が「種」を蒔(ま)くのです。そうしないと花が咲くことはありません。蒔いたら必ず花が咲くとは限りませんが、蒔いていないのに咲くことはありません。

みなさんが毎日の生活を送っていく中で、蒔ける「種」には、どんなことがあるでしょうか。すごいことをしなくてよいのです。ほんのささいなことが「種」になります。いくつか考えてみました。

「種」

※ この他にもみなさんも考えてください。

- 大きな声であいさつをする
- 落ちているゴミを拾う
- 夕食の片付けを手伝う
- 休んでいる人の代わりに係・委員の仕事をする
- 前から来た人や自転車に道をゆずる
- 落ち込んでいる人に励ましの言葉をかける
- 誰かに笑顔で気持ちよく接する
- 時間を取って、悩みの相談にのる
- バスや電車で、席をゆずる
- 店員さんに「ありがとう」と言う
- 交差点で止まってくれた車に会釈をする
- 誰かが落とした消しゴムを拾ってあげる



12月に植え付けた直後



3月6日現在



?

4月6日
始業式

上の写真は、学校の正門を入ってすぐ右にある庭の様子です。草刈りはしてきましたが、季節の花が咲く庭にしたいと思っていました。まず試しに、6月に庭の片隅にコスモスの種を蒔いてみました。1/3くらいではありましたが、10月中旬に右下の写真のような花が咲きました。

次は春に咲く花がほしいと思っていたところ、幸い、市内の方から菜の花の苗を大量にいただけることになり、昨年12月のカメ太郎デーで、2回に分けてみなさんに植えてもらいました。寒い日が続いたので、枯れてしまわないかと心配していましたが、2月の終わり頃から花をつけ始めました。みなさんが蒔いた「種」が、令和5年度の1学期始業式(4月6日)に、どのようになっているのか楽しみです。

「種」を蒔いたらすぐに結果が出るわけではありません。また、見返りを期待して「種」を蒔くのではないのかもしれませんが。日々の生活の中で、自然と「種」を蒔ける人になりたいと思います。まず、自分から始める、これが大切です。

